

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書8番	構造物掘削特殊部Aについて、鋼矢板の施工はバイブロ工法にて計画されておりますが、その時の使用重機クローラクレーンの分解組立費(設置時・撤去時の2回)はどの項目に計上されておりますでしょうか、仮に場所打ちコンクリート杭施工と同様機種での計画の場合、バイブル施工は60t吊りのクローラクレーンにて計上頂いていると理解すれば良いのでしょうか、ご教示願います。	構造物掘削特殊部Aに関する工事で必要な重建設機械の分解組立費については、割掛対象参考内訳書 工事用機械分解組立費⑦に示すとおりです。
2	金抜設計書12番	種散布工について 特記仕様書 21-4-1 種散布工の(1)種類及び使用量の備考欄に『国内産在来種種子』と記載されています。施工歩掛は、国内産の種子の場合は、市場単価を適用出来ません。見積と考えて宜しいでしょうか。また、見積の場合は、歩掛を公表して頂けるのでしょうか。	積算に関する質問については、お答えはできません。
3	金抜設計書26番	ふとんかご工について、ふとんかご規格の線径は3.2mmと4.0mmのどちらをお考えでしょうか、ご教示願います。	ふとんかご工1.2m・0.4m・2.0m・13cmの線径についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	金抜設計書28~40番	切土補強土工(D32・L 4.0~10.0m)にて使用するPANWALL工法(削孔工)の施工歩掛は、土木工打積算基準に該当する歩掛がないのですが、歩掛は後日公表して頂けるのでしょうか、ご教示願います。	歩掛の公表は行いません。
5	金抜設計書41~79番、82~87番	用・排水溝について、計上頂いている数量の内、小段排水の補正を考慮し計上頂いているものはございますでしょうか、小段排水補正有りの場合には、該当箇所毎の該当数量をご教示願います。	小段排水工の補正は考えていません。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
6	金抜設計書94～102番	用・排水管について、構造物掘削の深さについてご教示願います。	金抜き設計書96、97、102番については、設計図107/349、108/349に示すとおりです。 金抜き設計書94、95、98～101番については、用排水構造物標準設計図集に基づきお考えください。
7	金抜設計書123番	集水ますType Tについて、グレーチング蓋の1枚あたりの質量をご教示願います。	用排水構造物標準設計図集304-2に示すとおりです。
8	金抜設計書147番	継目工について、函渠工の図面6/82等に目地材の撤去範囲の記載がございますが、目地の撤去費用は考慮されているのでしょうか、土木工事積算基準に該当する撤去歩掛がないのですが、歩掛は後日公表して頂けるのでしょうか、併せてご教示願います。	共通仕様書6-3-6に示すとおり、継目工の施工に必要な費用に含まれるものとお考えください。 歩掛の公表は行いません。
9	金抜設計書148番	コルゲートパイプについて、『ライニング』、『1/2ベーピング』、『1/4ベーピング』、『パッキング』等の追加費用を考慮されていますでしょうか、追加計上されている場合はご教示願います。	共通仕様書6-5-4(2)に基づきお考えください。
10	金抜設計書162番	型枠C(K)に計上される型枠は通常の木製型枠と理解し見積を行えばよろしいでしょうか、それとも化粧型枠等の費用が含まれているのでしょうか、もし化粧型枠を考慮頂いている場合は型枠詳細規格を併せてご教示願います。	型枠材料についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
11	金抜設計書164番	型枠TIに計上されるセントルは全損と特記仕様書に記載がありますが、全損費用となる単価は後日公表されますでしょうか、ご教示願います。	単価の公表は行いません。
12	金抜設計書172番	排水装置 排水管A 9mについて、どこの排水装置を意味しているのでしょうか、排水管の詳細規格をご教示願います。	設計図、附帯工112/349に示すとおりです。
13	金抜設計書173、174番	本工事のトンネル掘削は吹付コンクリートによるインバート早期閉合にて計画されており、上半先進工法ではなく『上半・下半・1次インバート』までを1工程として1基毎に掘進する施工計画ですが、施工に必要な重機の共用損料は全てのサイクルタイム分計上する必要があるため土木工事積算基準での歩掛が通常は使用出来ないと思われます、例えば上半機械掘削時に考慮されている油圧切削機の共用損料についてインバート1次掘削完了までの時間数共用損料を当初設計より考慮頂いていますでしょうか、考慮頂いている場合、どのようにどの程度考慮頂いているのか併せてご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
14	金抜設計書175～180番	吹付コンクリート工にて計上される重機の共用日損料は、『上半・下半・1次インバート』までの工程分を計上頂いておりますでしょうか、ご教示願います。	積算に関する質問については、お答えはできません。
15	金抜設計書185番	ずり処理工A1について、坑門部1.2m分のインバート掘削後のずり処理『11.4m <sup>3</sup> 』が不足していると思われますが、どの項目に計上頂いているのでしょうか、ご教示願います。	金抜設計書に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
16	金抜設計書186番	ずり処理工A2について、インバート仮埋戻し後のずり処理だと思われますが、インバート仮埋戻し量は『5824m <sup>3</sup> 』そこから本インバート埋戻し分の『3338.6地山m <sup>3</sup> 』を引くと『2485.4m <sup>3</sup> （本線盛土2361.1m <sup>3</sup> ）』しか残りませんが、数量に間違いはございませんか、また本積算項目に計上頂いているインバート2次掘削量は『2791.9m <sup>3</sup> 』と『2485.4m <sup>3</sup> 』のどちらなのでしょうか、併せてご教示願います。	インバート仮埋戻し量は閲覧資料 数量計算書5-55に示すとおり、「6130.5m <sup>3</sup> 」です。 したがって、本工事におけるずり処理工A2及びインバート2次掘削量の数量については、 $6130.5m^3 - 3338.6m^3 = 2791.9m^3$ です。
17	金抜設計書186番 特記仕様書P40	ずり処理工A2について、特記仕様書P40の区分内容に『途中でずり積替えを行う場合はずり積替え位置での積込み』と記載がございますが、積替え手間を考慮して頂いているのでしょうか、本項目はインバート2次掘削の直送以外に仮置き数量があるという事なのでしょうか、その場合どのようなものが仮置きとなるのか、ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
18	金抜設計書210番 特記仕様書P43	防護柵Gr-C-2Kについて、特記仕様書P43の内容に『撤去費を含む』と記載がございますが、全数量が設置・撤去と考えてよろしいのでしょうか。異なる場合は撤去の対象となる各延長をご教示願います。	そのとおりです。
19	金抜設計書232番	簡易舗装工のコンクリート表層工（t=10cm）について、特記仕様書P45には目地の切断含むと記載されていますが、設計図面の調整池12、13、14舗装工詳細図の材料表には計上されておりません。目地切断の数量をご教示願います。	設計図、附帯工296/349、314/349、331/349に示す目地詳細図に基づきお考えください。
20	金抜設計書249～253番	改良材BBI～BB3及びTI～T2について、ロスは考慮頂いているのでしょうか、考慮頂いている場合それぞれのロス率をご教示願います。	ロスについては、特記仕様書21-14(7)に示すとおりです。ロス率については、貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
21	金抜設計書254番 特記仕様書P50	地盤改良工取除き工について、『表層排水工施工の支障とならない路体部へ運搬』と特記仕様書P50に記載がございますが、具体的な運搬先を見積をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
22	金抜設計書258～260番	安定処理材BBI～BB3について、ロスは考慮頂いているのでしょうか、考慮頂いている場合それぞれのロス率をご教示願います。	ロスについては、特記仕様書21-15(8)に示すとおりです。ロス率については、貴社の施工計画に基づきお考えください。
23	金抜設計書269～270番	のり面補強工にて使用するPANWALL工法(コンクリートパネル)の施工歩掛は、公表して頂けるのでしょうか。 また、特記仕様書21-21 のり面補強工(6)支払の記載に、嵩上コンクリート、基礎コンクリート、据付コンクリート、補強コンクリート、小口止コンクリート、差し筋アンカー等の記載がありませんが、のり面補強工に上記項目の費用は含まれていると考えて見積を行えばよろしいのでしょうか、ご教示願います。	施工歩掛の公表は行いません。 特記仕様書21-21に示すとおり、嵩上げコンクリート、基礎コンクリート、小口止めコンクリート、差し筋アンカー等、のり面補強工の施工に必要な費用に含まれるものとお考え下さい。
24	金抜設計書271番	補強土壁工Aについて ①多数式アンカーエの材料費は、公表して頂けるのでしょうか。 ②補強土壁工詳細図(7)の材料表で計上されている『土のう(480×620)65袋』は、どこに設置される土のうなのでしょうか。 ③補強土壁工詳細図(7)の材料費で計上されている『目地材(t=15mm)』は、数量計算書ではt=10mmになっています。どちらが正しいのでしょうか。 以上①～③についてご教示願います。	①材料費の公表は行いません。 ②設計図 附帯工70/349、72/349について、誤りがありました。上記については交付図書を訂正いたします。 ③設計図 附帯工75/349について、誤りがありました。上記については交付図書を訂正いたします。
25	金抜設計書272番	布製型枠工Aについて、布製型枠工の施工歩掛は土木工事積算基準に該当する歩掛がございませんが歩掛は公表して頂けるのでしょうか、また、材料についても公表はございますでしょうか、ご教示願います	歩掛の公表は行いません。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
26	金抜設計書278番	インバート桟橋工について、覆工板は賃料だと思われますが仮設材の運搬費用はどこの項目に計上頂いておりますでしょうか、ご教示願います。	特記仕様書21-28(4)に示すとおり、インバート桟橋工の施工に必要な費用に含まれます。
27	金抜設計書280番	階段工階段Aについて、再生プラスチック階段の施工歩掛は土木工事積算基準に該当する歩掛がございませんが歩掛は公表して頂けるのでしょうか、また、材料についても公表はございますでしょうか、ご教示願います。	歩掛、材料費の公表は行いません。
28	金抜設計書288～290番	放流塔施設工A～Cについて、遮水矢板施工時のバイブロハンマ施工のクローラクレーンの分解組立輸送費はどこの項目に計上頂いているのでしょうか、ご教示願います。	特記仕様書21-33(3)に示すとおり、放流塔施設工A、放流塔施設工B、放流塔施設工Cの各項目に含まれるものとお考えください。
29	特記仕様書P10	特記仕様書P10 13-1に示されております番号④IBL-0132号線について、殻運搬に伴うダンプの走行も不可なのでしょうか、ご教示願います。	殻運搬に伴うダンプの走行は可能です。
30	積算単価月	本工事で使用されております単価資料の適用月について、NEXCO土木工事等単価ファイルは『令和3年4月』or『令和3年7月』のどちらでしょうか、また、市販単価の採用月は、『令和3年6月』、『令和3年7月』のどちらでしょうか、各資料の単価適用月をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えはできません。

質問書に対する回答  
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
31	積算基準月	本工事で使用されております積算基準適用月について、NEXCO土木工事積算基準は『令和2年度版』or『令和3年度版』のどちらを適用されているのでしょうか、ご教示願います。	積算に関する質問については、お答えはできません。
32	間接費	本工事で適用されております間接工事費率の適用工種区分をご教示願います。	土木工事積算基準6.間接工事費算定の適用工種区分に示すとおりお考えください。
33	共通仮設費	本工事で適用されております共通仮設費の率の補正は『地方部一般交通影響有り(1)』でよろしいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書1-5に示すとおりです。